

特集

## 転倒による休業災害が大幅増

名古屋北労働基準監督署

(表1)平成30年・29年名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況(1月～6月)

業種	発生件数		業種	発生件数	
	H30年	H29年		H30年	H29年
小計	84	76(2)	土石採取業	0	0
食料品製造業	12	18(1)	建設業	33	46(3)
繊維工業・繊維製品製造業	2	1	道路旅客運送業	7	10
木材木製品・木製家具製造業	1	1	道路貨物運送業	57	46
紙加工品製造業・印刷製本業	11	8	陸上貨物取扱業	7	5
化学工業	4	7	商業	82	66
窯業・土石製品製造業	3	3	金融・広告業	13	9
鉄鋼業・非鉄金属製造業	0	0	保健衛生業	23	18
金属製品、金属家具製造業	25	20	接客娯楽業	15	21
一般機械器具製造業	11	2	清掃業	9	7(1)
電気機械器具製造業	5	12	ビルメンテナンス業	26	28
輸送用機械器具製造業	7	2(1)	その他の事業	46	56
その他の製造業	3	2	合計	402(0)	388(6)

名古屋北労働基準監督署管内の平成30年1月から6月末までの上半期における労働災害発生状況は、表1のとおり死亡者数0人、休業4日以上の

死傷者数402人となり前年同期に比べ死亡6人減、休業14人増の状況にあります。ただし、死亡者数については、本年6月下旬に商業(小売業)

において圧力タンクの破裂による死亡者1人を把握しており、6月末の統計に反映できていない死亡災害が発生しています。いずれにしても、死亡

( )内は死亡者数で内数である

者数は前年同期の6人と比べて大幅に減少しましたが、休業4日以上の死亡災害については12次防最終年の平成29年上半期を既に上回っており、労働災害の増加傾向に歯止めがかからない状況にあります。

本年の死傷者数は、前年同期と比べて休業災害で14人増加していますが、業種別で見ると、建設業で28% (13人減)、接客娯楽業で29% (6人減) その他の事業で18% (10人減) と大幅に減少した業種がある一方で、製造業で11% (8人増)、道路貨物運送業で24% (11人増)、商業で24% (16人増)、保健衛生業で28% (5人増) と大幅に増加しています。また、製造業の内訳では、紙加工品、金属製品、一般機械器具、輸送用機械器具の区分において増加傾向が認められます。

同様に、休業災害402人について事故の型別で見ると、転倒災害で1

(表2) 事故の型別災害発生状況 (件)

事故の型	H30年 発生件数	H29年 発生件数
墜落・転落	60	64(2)
転倒	121	94
激突	31	35
飛来・落下	19	21(1)
倒壊・崩壊	7	6(1)
激突され	10	19
はさまれ・巻き込まれ	44	45(2)
切れ・こすれ	26	25
踏み抜き	0	0
高温・低温の物との接触	8	11
有害物等との接触	2	1
感電	0	0
火災	0	0
交通事故	27	29
動作の反動・無理な動作	45	34
その他	1	3
分類不能	1	1
合計	402(0)	388(6)

( )内は死亡者数で内数である

21人と休業災害全体の30%を占め、墜落・転落災害で60人(15%)、はさまれ・巻き込まれ災害で44人(11%)が被災しており、依然としてこれら3つの事故の型で全体の半数以上(56%)を占めています。(表2)

上半期の休業災害の特徴としては、転倒災害(前年比27人増)が大幅に増加しており、次いで動作の反動・無理な動作(同11人増)の災害が増加している反面、墜落・転落(4人減)、激突され(4人減)において減少(9人減)がみられます。

本年度からの第13次労働災害防止推進計画(5カ年計画)においては、死亡者数を早期に3人を下回りさらなる減少を目指し、休業4日以上(13日)の死者数を平成29年に比べ10%以上減少させ930人以下を目指すという目標を定めています。しかしながら、前述のとおり本年上半期は既に前年上半期を上回っている状況にありますが、13次防の初年度は災害減少からスタートしなければなりません。

このような状況から、当署においては13次防に掲げる重点業種である製造業及び建設業における重篤災害防止対策、陸上

貨物運送業、第三次産業の小売店・飲食店・社会福祉施設等の災害多発業種に対する取り組みを中心に対策を推進し、業種横断的な重点対策として死傷災害の中で最も発生人数が多い「転倒災害」を減少させるための「STOP! 転倒災害プロジェクト」と交通労働災害防止対策及び高年齢労働者対策を推進するとともに、各事業主団体と名

目次

第69回全国労働衛生週間を迎えるにあたって	2
30年上半期北監督管内の労働災害	6
監督署の窓	9
行政の焦点	12
質問にお答えします	13
長時間労働削減のために	16
弁護士に聴く	20
ゴルフはメンタルの修行場	21
社会保険労務士が答える企業の労務管理	22
こちら企業の労働110番です	23
愛知紛争調整委員続・残月録	24
わたしのジ・ハード	25
近景遠景	26
名北セーフティ・アドバイス	27
表紙Ⅱ飛鳥の彩り	27
丹羽省吾	27
山&神	27
中澤 誠	26
植田美津恵	25
小栗利治	24
川崎心也	23
大西真由美	22
生川秀一	21
長谷川ふき子	20
加藤正人	18